

# 教 科 国 語 科 目 国語総合・ゼミ (現代文分野)

授業科目	国語総合 (現代文)・ゼミナール (共通)	単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校1年 普通科	コース			
教科書	新編 国語総合 (大修館)	副教材	教科書準拠ワーク 図説		
授業概要	国語総合4単位の現代文の分野をゼミナールの時間と併せて学習する。読むこと・書くこと・考えることを中心に、国語の学習の重要なスキルを教室内で実践的に指導することにより上級学年で国語を自学自習できる生徒育成を目指す。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	備 考	
	1 学 期	論理力の基本 感動する心 小説を楽しむ 日本語を見つめる	文の構造を確認する 語彙力の向上 登場人物の心情読解 言語感覚を磨き感性を豊かにする		
	2 学 期	論理の関係 社会に生きる 小説を味わう いのちと心 自然に目を向けて	言葉のつながりを理解する 語彙力の向上 論理の展開を理解する 人物の言動から心理を読み取る 人の心の誠実さを考える 自然への関心を高める		
	3 学 期	論理力をつける 詩歌 読書を広げる	論理の展開を辿るための思考ルートをつくる 他者の意見を理解した上で、自分の意見も論理的にまとめる 文芸作品に触れることで豊かな言語感覚を養う 文芸作品の読解から読書への興味を促す		

# 教 科 国 語 科 目 国語総合（古典分野）

授業科目	国語総合（現代文）	単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校1年 普通科	コース			
教科書	新編 国語総合（大修館）	副教材	教科書準拠ワーク 図説 国語要覧 解析古典文法		
授業概要	現代文分野を2単位 古文を2単位分の合計4単位での実施。古典の文章をしっかりと音読し鑑賞することで、古典（古文漢文）に慣れ親しんだうえで、基本事項を修得し、次年度の本格的な読解につなげる。ゼミナールや家庭学習では、古語や文法を中心とした演習を行っていく。				
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標	教 材	
	1 学 期	古文に親しむ 漢文のとびら 随筆の楽しみ① 古典の知識	正しい仮名遣いで古文を読む 漢文訓読の基本を理解して漢文を読む 古典の常識・基本知識を知る 仮名遣いや古典文法の基本を習得する	図説国語要覧 解析古典文法	
	2 学 期	随筆の楽しみ② 唐詩のしらべ 物語の世界 孔子のことば 古典の知識	古人の思想のおもしろさにふれる 漢詩のルールと訓読のリズム 日本人の情趣の基となった感性に触れる 古典の物語のおもしろさを知る 孔子の思想の基本を学ぶ 助動詞の役割を学び読解に役立てる	図説国語要覧 解析古典文法	
	3 学 期	百人一首 奥の細道 中国の物語 古典の知識	短歌・俳句の修辞法と鑑賞 日本の文芸の基本を学ぶ 漢文の物語を読破することで漢文のおもしろさを知る 文芸作品の読解から読書への興味を促す 助動詞の役割を学び読解に役立てる	図説国語要覧 解析古典文法	

# 教 科 地歴公民

# 科 目 世界史A

授業科目	世界史A	単位数	2単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校1年I組	コース	普通科		
教科書	実教出版 新版世界史A	副教材	ワーク・資料集		
授業概要	世界の歴史を諸資料に基づき、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、現代の諸課題を歴史的視点から考察し、国際社会に主体的に生きる自覚と資質を養う。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
1 学 期	第1章 ユーラシアの諸 文明と交流	自然環境・生活・民族・宗教・思想などに関する基本的知識を身に付け、それらに関する関心を高め、意欲的に追究し、考察・判断して、その過程や結果を適切に表現できるようにする。			
	第2章 一体化に向かう 世界と日本	世界の一体化の過程を理解し、知識を身に付け、この一体化の過程におけるヨーロッパの動向と日本などアジア諸国の対応について、考察・比較して、その過程や結果を適切に表現できるようにする。			
2 学 期	第3章 ヨーロッパ・アメ リカの諸革命と 世界の変動	16世紀以降の世界商業の進展と産業革命後の資本主義の確立を中心に、世界の一体化の過程を理解し、知識を身に付け、この一体化の過程におけるヨーロッパの動向と日本などアジア諸国の対応について、考察・比較して、その過程や結果を適切に表現できるようにする。			
	第4章 現代世界の歩み	地球規模で一体化した現代世界の特質と展開過程に対する基本的知識を身に付け、人類の課題について考察・判断し、報告・判断できるようにする。			
3 学 期	第5章 第2次世界大戦 後の世界	地球社会への歩みと地球規模で深刻化する課題について考察させる。			

# 教科 数学

# 科目 数学 I

授業科目	数学 I	単位数	3 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	1 年	コース	普通科		
教科書	高等学校 数学 I (数研)		副教材	Repeat 数学 I +A (数研出版) 練習ドリルはぎ取り式数学 I (数研出版)	
授業概要	<p>数学 I では、中学で学んだ、数と式・図形及び数量関係の領域を発展させ、高等学校における基礎的な知識を習得するとともに、より数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにします。また、新しく集合と論証、データの分析を加え内容を充実させていきます。</p>				
授業内容および到達目標	単元	目標		教材	
	一学期	数と式 *式の計算 *実数	(1) 中学時代の展開・因数分解を発展 (2) 数を分類・整理し数の体系を学ぶ。 (3) 平方根の四則演算		教科書 Repeat プリント
		1次不等式 *1次不等式	(1) 不等式の解の意味と性質		
		集合と論証 *集合 命題と論証 *命題と条件・論証	(1) 集合の表し方 (2) 部分集合、共通部分と和集合 (3) 必要条件と十分条件 (4) 条件の否定と逆・裏・対偶へ		
	二学期	2次関数 *関数とグラフ *2次不等式	(1) 2次関数をグラフの形に変形 (2) 2次関数の決定 (3) 2次不等式の解法を学ぶ		
		三角比と計量 *鋭角拡張応用 *図形の計量	(1) 正弦、余弦、正接とその相互関係の理解。 (2) 鈍角三角形への拡張 (3) 正弦定理、余弦定理、面積、空間図形		
	三学期	データの整理と分析 *データの整理 *箱ひげ図	(1) データの整理と相対度数による計算 (2) 平均値・中央値・最頻値を代表と考える (3) 四分位数、箱ひげ図とヒストグラムの対応		
		*分散と標準偏差 *データの相関	(4) データ分析の基本を学ぶ。 (5) 1対1の相関関係を調べる。		
		*2年生の予習			

# 教 科 数 学                      科 目 数 学 A

授業科目	数学 A	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	1 年	コース	普通科		
教科書	高等学校 数学 A (数研)	副教材	Repeat 数学 I +A (数研出版) 練習ドリルはぎ取り式数学 A(数研出版)		
授業概要	<p>数学Aでは、思考力を求められます。公式に単に当てはめて計算するだけのものとは違います。いろいろな考え方を吸収しましょう。</p> <p>学ぶものは、場合の数と確率、平面図形、整数の性質について学びます。</p>				
授業内容 および 到達 目標	単 元	目 標		教 材	
一 学 期	集合と場合の数 ・ 集合と要素の個数 ・ 場合の数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集合は記号を理解する。</li> <li>・ 樹形図・辞書式順序をかいて重複の無いように調べ、順列・組み合わせに繋げていく。</li> </ul>		教科書 Repeat プリント	
	確率 ・ 確率の基本 ・ 独立な試行 ・ 条件付き確率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 確率の基本性質や計算方法を学ぶ。また、要領の良い計算をすることができる。</li> <li>・ 試条件付き確率を理解する。</li> </ul>		教科書 Repeat プリント	
二 学 期	整数の性質 ・ 約数と倍数 ・ 最大公約数と最小公倍数 ユークリッドの互除法と不定方程式 ・ 除法の性質と整数の分類 ・ ユークリッドの互除法 ・ 不定方程式 ・ 記数法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 数の判定を理解する。素因数分解をすることができる。</li> <li>・ 最大公約数・最小公倍数を、素因数分解を用いて求めることができる。</li> <li>・ 除法の性質をよく理解し、整数を分類することができる。</li> <li>・ ユークリッドの互除法を</li> <li>・ 1次不定方程式を解けるようにする。</li> <li>・ 10進法とn進法の相互関係を理解し、小数部分についても計算できるようにする。</li> </ul>		教科書 Repeat プリント	
	図形の性質 ・ 三角形の性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 傍心を除いた三角形の四心を理解する。</li> <li>・ 三角形の比の定理を理解する。</li> </ul>		教科書 Repeat プリント	
三 学 期	・ 円の性質 ・ 作図 ・ 空間図形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 円に関する定理を理解する。</li> <li>・ 基本的な作図が出来るようにする。</li> <li>・ 直線と平面の理解をする。</li> </ul>		プリント	

# 教 科 数 学                      科 目 数 学 ゼ ミ

授業科目	数学ゼミ	単位数	1 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	1 年	コース	普通科			
教科書	高等学校 数学 I (数研) 高等学校 数学 A (数研)	副教材	Repeat 数 I ・ Repeat 数 A (数研) 練習ドリル数 I A (数研)			
授業概要	数学 I ・ 数学 A で扱った内容について応用的な問題について扱います。新入試に対応する思考力・判断力・表現力を鍛えることを目的とします。					
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材	
	一 学 期	数学 I 数と式 方程式と不等式 集合と論証 命題と論証 数学 A 集合と場合の数 確率	思考力・判断力・表現力をつけ、特に以下に注意して授業・学習を行う。 ・問題文を読み、適切な式変形や図を作成することができる。 ・共有点の個数を判別式を使う場合と頂点の座標を使う場合に分ける。 ・必要十分条件に注意した解答を作成する。 ・他人に読みやすい解答ができるようにする。 ・表現力をつける。 ・正五角形の作図から黄金比をみる。 ・根号比の作図をする。			教科書 Repeat プリント
	二 学 期	数学 I 二次関数 図形と計量 数学 A 整数の性質 ユークリッドの互除法と不定方程式				
	三 学 期	数学 I データの整理と分析 数学 A 図形の性質				

# 教科 理科 科目 地学基礎

授業科目	地学基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校 1 年	コース	普通科		
教科書	数研出版 新編地学基礎	副教材	リードLightノート 地学基礎		
授業概要	<p>中学校で学習した「大地の変化」「気象のしくみと天気の変化」「地球と宇宙」の内容をさらに詳しく学習します。広大な宇宙に存在する、我々が住む地球に起こる様々な現象やそのしくみなどを学びます。</p>				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標		教 材	
	序章	中学校で学習した内容を復習します。			
	一 学 期	第 1 編 活動する地球	地球の内部構造やプレートの移動に伴う地震や火山活動について学びます。	ビデオ、インターネット	
		第 2 編 移り変わる地球	地層のつくりや構造、地球誕生から現在までの変化を学びます。	プリント	
	二 学 期	第 3 編 大気と海洋	様々な気象現象や大気・海水の循環について学びます。	ビデオ、インターネット	
		第 4 編 地球の環境	現在の地球環境をや自然災害について学びます。	ビデオ、インターネット	
	三 学 期	第 5 編 宇宙の構成	宇宙と銀河系、銀河系と太陽系、太陽系と地球、それぞれの関係について詳しく学びます。	プリント	
	第 6 編 自然との共生	人間生活が自然界にどのような影響を及ぼすかを学習します。	ビデオ、インターネット		

# 教 科 理 科 目 化 学 基 礎

授業科目	化学基礎		単位数	2 単位	履修形態	必修
履修学年	1 年		コース	普通科		
教科書	東京書籍 新編化学基礎		副教材	第一学習社 プログレス化学基礎		
授業概要	身の回りに存在するものがどのようにできているか、物質の成り立ちについて学習します。また、さまざまな物質と物質の反応について、日常生活との関連も意識しながら学習します。					
授業内容		単 元	目 標		教 材	
および 到達目標	1 学 期	物質の探求 物質の構成粒子	物質の成り立ちについて実験や観察を通して理解する。物質を構成する原子をはじめとする基本粒子について理解する。		周期表	
	2 学 期	物質と化学結合 物質と化学変化	身のまわりの物質に含まれる粒子がどのように結合しているか理解する。原子や分子の集団として扱う物質の考え方を理解する。		原子 分子	
	3 学 期	酸と塩基 酸化と還元	酸や塩基の性質や中和反応とその量的関係について理解する。酸化還元反応を電子の授受に基づいて理解する。電池や電気分解について理解する。		酸 塩基 電池	

# 教 科 外 国 語                      科 目   コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 英 語 Ⅰ

授業科目	コミュニケーション英語Ⅰ	単位数	3単位	履修形態	必修・選択
履修学年	高校1年 普通科	コース			
教科書	LANDMARK I Evergreen	副教材	速読英単語 入門編		
授業概要	英文を読み、内容を理解し、表現することができる。				
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標	教 材		
	1 学 期	中学校の復習  L1 High School Life at Home and Abroad  L2 Giant Pandas: Everyone's Favorite  L3 Yanase Takashi: The Creator of Anpanman	簡単な英文を読み、内容を理解する。  簡単な英単語を書くことができる。  簡単な英文を表現することができる。	速読英単語  Evergreen	
	2 学 期	L4 The History of the Telephone  L5 Universal Design: Why Is It Important for You?  L6 J. K. Rowling: Everyone Has Hidden Power  L7 The Bicycle: An Old Friend and a New Friend	英文を読み、内容を理解することができる。  内容を理解した上で、正しく解答することができる。  英単語を日本語に、日本語を英単語にすることができる。  日本語を見て、英文を表現することができる。	速読英単語  Evergreen	
	3 学 期	L8 Food: Child to Adult: When Do You Change?  L9 Food Miles: Where Does Our Food Come From?  L10 Logical Thinking: A Skill for World-Class Players	長い英文を読み、内容を理解することができる。  内容を理解した上で、正しく解答することができる。  英単語を日本語に、日本語を英単語にすることができる。  日本語を見て、英文を表現することができる。  文法を理解し、正しい選択をすることができる。	速読英単語  Evergreen	

# 教科 外国語 科目 英語表現 I

授業科目	英語表現 I	単位数	2 単位	履修形態	必修	選択	
履修学年	高校 1 年 普通科	コース					
教科書	Vivid English Expression I NEW EDITION	副教材	WORKBOOK				
授業概要	英文を正しく書き、表現できる。						
授業内容 および 到達目標	単 元	目 標			教 材		
	1 学期	LESSON 1- 8	<p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>be-動詞および一般動詞の肯定文，否定文を理解し，文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>英語で自己紹介することができる。</p> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>現在完了形の表現と意味を理解し，文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「パーティー」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>			速読英単語	
	2 学期	LESSON 9- 18	<p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>助動詞の働きと表す意味を理解し，文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「料理」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>形容詞用法の分詞を用いて文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「日本文化」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>			速読英単語	
	3 学期	LESSON 19- 22	<p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>比較(原級，比較級)の表現を用いて文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「ボランティア」の場面の表現をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p> <p>&lt;文型・文法事項&gt;</p> <p>関係代名詞(所有格，that)を用いて文を作ることができる。</p> <p>&lt;言語の使用場面&gt;</p> <p>「将来の夢」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>			速読英単語	

# 教科 外国語 科目 ゼミナル英語

授業科目	ゼミナル英語	単位数	1 単位	履修形態	必修	選択
履修学年	高校 1 年 普通科	コース				
教科書	Oxford Reading Tree ほか	副教材	速読英単語			
授業概要	辞書を使わずに英文を読む。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学期	時制 完了形 助動詞 受動態 不定詞	辞書を使わずに英文を理解することができる。 返り読みをしないで読むことができる。 わからないところは飛ばして読むことができる。 英単語を理解することができる。		ORT 速読英単語	
	2 学期	不定詞 動名詞 分詞 比較 関係詞 仮定法	英文法を正しく理解することができる。 英文法を理解した上で、正しく正確に解答することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。		ORT 速読英単語	
	3 学期	時制 完了形 助動詞 態 不定詞 動名詞 分詞 比較 関係詞 仮定法	英文法を正しく正確に理解することができる、その上で、正しく解答することができる。 文法を理解し、正しい選択をすることができる。		ORT 速読英単語	

# 教科 家庭 科目 家庭基礎

授業科目	家庭基礎	単位数	2 単位	履修形態	必修・選択	
履修学年	1 年 普通科	コース				
教科書	家庭基礎「明日の生活を築く」(開隆堂)	副教材	生活学 Navi (実教出版)			
授業概要	男女共同参画社会の推進に対応し、男女が総合に協力し、家族の一員としての役割を果たし、家庭を築くことの重要性について認識させる。また自分らしさを見つけ実習を取り入れながら、実生活の中で生かせる知識や技術を身につける。					
授業内容	単 元	目 標		教 材		
および 到達目標	1 学 期	生活を営み、自立する 「消費者市民として生きる」  人生を見通し、共に生きる 「青年期の自立と家族家庭」 「子どもの発達と保育」 「高齢者の生活」 「共生社会における地域や家族」	成人年齢が18歳になることで、消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう契約の重要性について理解する。消費者保護の仕組みについて理解する。  自分らしさ、生き方について考え、ジェンダーに関する知識を身につけ男女平等意識を高める。  家族・家庭の機能について理解し、将来の自分の結婚や家庭を想像する。  幼児の遊び、食物、及び被服に関する学習を通して、その心身の発達に応じた生活について理解させ、幼児に対する関心を高める。  子どものおやつ作りを通して、3食の食事ではとりきれない栄養を補う大切な役割があることを理解する。高齢者の心身の変化と特徴を知り、健康状態に伴う暮らし方の変化を理解する。高齢者福祉や子育てに関する社会支援について理解する。		教科書 プリント 「18歳までに学ぶ契約の知恵」 DVD 「生命誕生」 調理実習	
	2 学 期	生活を営み、自立する 「食べる」	各栄養素の特徴と働きを理解する。また、食品添加物の働き、人体への害・危険性を理解し、健康で安全な食生活を営むことができるようにする。  現代の食に関する問題点を知り、食に関してさまざまな角度から考えられるようにする。  調理実習を行い、調理技術を身につける。		教科書 プリント DVD 「食品添加物」 調理実習	
	3 学 期	生活を営み、自立する 「着る」	被服の基礎的な知識を理解する。被服材料について科学的に理解する。着装に関心を持ち、自分の個性を見つめ、自分らしい着装とTPOについて考える。		教科書 プリント	

# 教科 保健体育

# 科目 保健

授業科目	保健		単位数	1 単位	履修形態	○必修・選択
履修学年	高校 1 年		コース	普通・ICT 全コース		
教科書	最新高等保健体育（大修館書店）		副教材	最新高等保健体育ノート （大修館書店）		
授業概要	今日私達が暮らす社会はとても豊かである。それでも生活習慣病や薬物、また心の問題など健康に関わる問題は少なくない。さらに時代の流れの中で健康自体の捉え方や健康の為に、人や社会に望む事も変化している。そこで健康のあり方等を学習させたい。					
授業内容 および 到達目標		単 元	目 標		教 材	
	1 学 期	現代社会と健康	我国における健康水準・問題を理解させ、健康の成り立ち・保持増進について考えさせる。		健康の捉え方・考え方	
			各国の水準調査			P C 使用
			我国や世界の健康の為の活動を知る。		保持増進と疾病異常	
			生活習慣と関連の深い病気を知る。			
	2 学 期	現代社会と健康	喫煙・飲酒・薬物乱用・医薬品と健康について理解させる。		精神の発達	
			感染症・A I D S について理解させ、その予防対策を知る。			
			心と身体の間わりを知る。			
			欲求不満と適応機制について理解させる。			
	3 学 期	現代社会と健康	交通事故の現状と要因について知る。		交通安全	
			交通社会における運転者の資質と責任を理解させる。保険等の調査 P C 使用			
			安全な交通社会づくりを知る。			
			応急手当の意義と手当の手順を知る。		応急手当	
心肺蘇生法の理解と実習。			心肺蘇生法			